

得点	演習問題	実施日	氏名

【1】 次の文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

現代の社会では、商品の消費が生活のあらゆる面に浸透しており、A 消費者は自分の判断で商品を購入している。しかし、流行を追い求めすぎると、企業の宣伝や広告につられて商品を購入する傾向が見られる。それは B( ① )の衰退をもたらすことになる。消費者の権利を守るため、消費者による消費者運動などが行われてきたが、1968年に制定され2004年に改定された( ② )法、1995年からは( ③ )法が、さらに2001年には( ④ )法が施行されるなど、政府も消費者問題の解決に動いている。

1962年にアメリカの  大統領が消費者の C 四つの権利を明確化したことは、こうした消費者行政に大きな影響をあたえた。

- ①にあてはまる下線部 A を意味する語句を答えなさい。  
( )
- ②～④にあてはまる法律名を答えなさい。  
②( )法 ③( )法  
④( )法
- 次の1～4の文は、下線部 B をもたらす悪徳商法について述べたものである。1～4にあてはまるものを、下のア～エからそれぞれ選べ。
  - 路上などで通行人に声をかけ、商品の購入契約をさせる。  
( )
  - 電話で商品の説明をし、注文をしていないのに送りつけ、代金を請求する。  
( )
  - 電話やはがきで「抽選に当たった」などと呼び出し。商品を買わせる。  
( )
  - 会員となり、さらに加入者を増やせばもうかると言って入会金などをとる。  
( )

- |            |                |
|------------|----------------|
| ア 電話勧誘商法   | イ マルチ商法        |
| ウ キャッチセールス | エ アポイントメントセールス |

- 下線部 C を唱えた大統領を答えなさい。  
( )

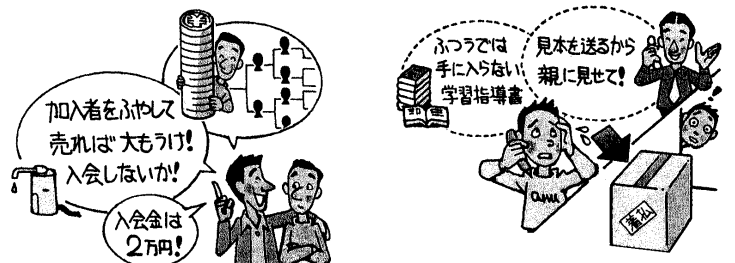
【2】 次の表はある家の家計を表しています。これを A 消費支出・B 非消費支出・C 貯蓄に分類しなさい。また、食費の消費支出全体に対する割合を求めなさい。

食料費	84,000 円	教育・娯楽費	32,000 円
住居・光熱費	45,000 円	税金	12,000 円
被服費	21,000 円	保険料	24,000 円
交通・通信費	18,000 円	貯金・預金	35,000 円

【3】 次の文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

有紀さんは、A バスに乗って町に出かけた。映画館で B 映画を見たあと、デパートの飲食コーナーで C ハンバーガーを食べ、文房具売り場で D シャープペンシルを買った。その後、いくつかの①商品を見てデパートを後にした。それから便局ではがきと切手を買った。外に出てバスの停留所に向かおうとしたところ、②路上で通行人に声をかけ商品の購入を勧誘している人たちを見た。

- 下線部 A～D のうち、有紀さんがサービスを購入した場面が2つある。サービスを購入した場面の正しい組み合わせを、次のア～エから選べ。  
( )  
ア AとB イ BとC ウ CとD エ AとD
- 下線部 A～D のようなわたしたちの消費生活に必要な家計の収入(所得)には、勤労所得や財産所得など、さまざまなものがある。財産所得にあてはまるものを、次のア～エから選べ。  
( )  
ア 会社で働いて得る賃金  
イ 農家が農作物を販売して得る収入  
ウ 銀行に預金をして得る利子  
エ 商店を個人で経営して得る収入
- 下線部①の欠陥によって消費者が被害を受けた場合に、メーカーの過失を証明しなくても救済が受けられる法律が1994年に成立している。この法律を、アルファベットを用いて答えなさい。  
( )
- 下線部②を見た花子さんは、授業で勉強したキャッチセールスのことを思い出した。キャッチセールスで契約してしまった場合でも、一定の期間内であれば契約を解除することができる。このような契約解除の制度を何といいますか。  
( )
- 下線部②と同じように下の絵で表された悪徳商法をそれぞれ何といいますか。  
ア ( ) イ ( )



( ) ( )

得点	演習問題〔解答〕	実施日	月	日	氏名

【1】 次の文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

現代の社会では、商品の消費が生活のあらゆる面に浸透しており、A 消費者は自分の判断で商品を購入している。しかし、流行を追い求めすぎるあまり、企業の宣伝や広告につられて商品を購入する傾向が見られる。それは B( ① )の衰退をもたらすことになる。消費者の権利を守るため、消費者による消費者運動などが行われてきたが、1968 年に( ② )法が制定され、1995 年からは( ③ )法が、さらに 2001 年には( ④ )法が施行されるなど、政府も消費者問題の解決に動いている。

1962 年にアメリカの  大統領が消費者の C 四つの権利を明確化したことは、こうした消費者行政に大きな影響をあたえた。

- (1) ①にあてはまる下線部 A を意味する語句を答えなさい。  
( 消費者主権 )
- (2) ②～④にあてはまる法律名を答えなさい。  
②( 消費者保護基本 法 ) → 現在は「消費者基本法」  
③( 製造物責任 法 ) ④( 消費者契約 法 )
- (3) 次の 1～4 の文は、下線部 B をもたらす悪徳商法について述べたものである。1～4 にあてはまるものを、下のア～エからそれぞれ選べ。
- 路上などで通行人に声をかけ、商品の購入契約をさせる。  
( ウ )
  - 電話で商品の説明をし、注文をしていないのに送りつけ、代金を請求する。  
( ア )
  - 電話やはがきで「抽選に当たった」などと呼び出し、商品を買わせる。  
( エ )
  - 会員となり、さらに加入者を増やせばもうかると言って入会金などをとる。  
( イ )

- |            |                |
|------------|----------------|
| ア 電話勧誘商法   | イ マルチ商法        |
| ウ キャッチセールス | エ アポイントメントセールス |

- (4) 下線部 C を唱えた大統領を答えなさい。  
( ケネディ )

【2】 次の表はある家の家計を表しています。これを A 消費支出・B 非消費支出・C 貯蓄に分類しなさい。また、食費の消費支出全体に対する割合を求めなさい。

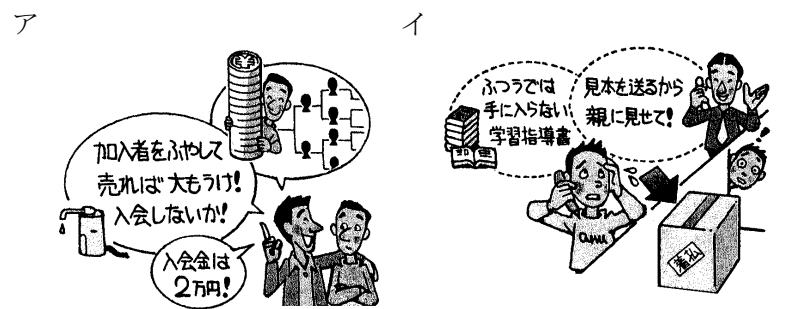
$$84000 \div 200000 \times 100 = 42\%$$

食料費 A	84,000 円	教育・娯楽費 A	32,000 円
住居・光熱費 A	45,000 円	税金 B	12,000 円
被服費 A	21,000 円	保険料 C	24,000 円
交通・通信費 A	18,000 円	貯金・預金 C	35,000 円

【3】 次の文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

有紀さんは、A バスに乗って町に出かけた。映画館で B 映画を見たあと、デパートの飲食コーナーで C ハンバーガーを食べ、文房具売り場で D シャープペンシルを買った。その後、いくつかの①商品を見てデパートを後にした。それから便局ではがきと切手を買った。外に出てバスの停留所に向かおうとしたところ、②路上で通行人に声をかけ商品の購入を勧誘している人たちを見た。

- (1) 下線部 A～D のうち、有紀さんがサービスを購入した場面が 2 つある。サービスを購入した場面の正しい組み合わせを、次のア～エから選べ。  
( ア )
- ア A と B    イ B と C    ウ C と D    エ A と D
- (2) 下線部 A～D のようなわたしたちの消費生活に必要な家計の収入(所得)には、勤労所得や財産所得など、さまざまなものがある。財産所得にあてはまるものを、次のア～エから選べ。  
( ウ )
- ア 会社で働いて得る賃金  
イ 農家が農作物を販売して得る収入  
ウ 銀行に預金をして得る利子  
エ 商店を個人で経営して得る収入
- (3) 下線部①の欠陥によって消費者が被害を受けた場合に、メーカーの過失を証明しなくても救済が受けられる法律が 1994 年に成立している。この法律を、アルファベットを用いて答えなさい。  
( PL 法 )
- (4) 下線部②を見た花子さんは、授業で勉強したキャッチセールスのことを思い出した。キャッチセールスで契約してしまった場合でも、一定の期間内であれば契約を解除することができる。このような契約解除の制度を何といいますか。  
(クーリングオフ )
- (5) 下線部②と同じように下の絵で表された悪徳商法をそれぞれ何といいますか。



- ( マルチ商法 )                      ( 電話勧誘商法 )